「超音波ガイド下中心静脈・末梢静脈穿刺ハンズオンセミナー」開催のご案内

＊本セミナーへの参加をお申し込みいただけるのは、外科学会会員に限ります。

＊超音波装置の台数の制限のため受講者は抽選で 14 名とします。抽選にもれた方についても、自主トレーニング Web 教材の URL とトレーニングモデルの案内を提供します。また各施設でのセミナー開催を支援しています。指導医の見学を歓迎します。

超音波装置を使った血管の確保は、医療安全のためにも医師がマスターしておくべき基本技術となっています。しかし、超音波ガイド下穿刺を行っても死亡事故が減少していないのは、超音波装置を用いた手法を学ぶ機会が少なく、手技の習熟度が低いことが原因です。この度、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）の支援のもと教育プログラムを作成しました。本セミナーでは教育プログラムを使って１人１台の超音波装置を使って 2mm の血管穿刺ができる高精度な穿刺技術をマスターしていただきます。使用した穿刺トレーニングモデルは各自持ち帰り自施設でさらに高いレベルの技術を自己習得することができます。

注意！！

本セミナーでは、経験の有無は問いませんが、必要な知識やトレーニングの要点をあらかじめ **Web learning での自己学習が終わっていることが必須**です。トレーニング中には座学の解説などは行わず技術の習得に的を絞って指導します。Web learning のアクセス方法は申込者にメールにて配信します。

開催日時：　平成 31 年 4 月 20 日（土）9：30～12：00

会　　場：　日本外科学会総会内　（大阪国際会議場　11F　1102）

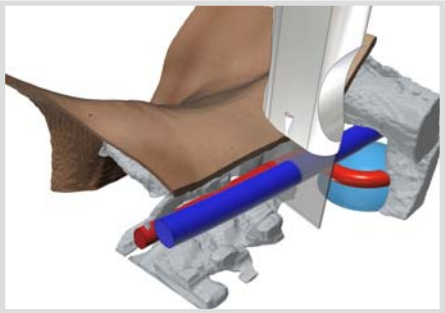
定　　員：　14 名（経験は問いません）

受 講 料：　無料

主　　催：　群馬大学数理データ科学教育研究センター

協　　力：　群馬大学医学部附属病院　医療の質・安全管理部，地域医療研究教育センター

申込期限：　平成 31 年４月３日（水）

申込をされた方には事前自己学習用の Web learning のアクセス法をメールにてお知らせします。

Web learning にはインターネット接続環境下の PC と申込時のメールアドレスが必要です。